

参加者は昨年度より大幅増の15名!



今年度で**6年目**を迎えた「南会津ふるさとワークステイ事業」は、先月11月30日をもって、今年度の参加募集を終了しました。

受入農家の皆様、ご協力いただき、本当にありがとうございました。

県内外から**15名**の方が参加し、受入農家指導の下、南会津の大自然の中で、トマト・リンゴの収穫、稲刈り作業などを通じて、農業の楽しさや難しさを体験していただきました。

参加者からは、「長いようであつと言う間の1週間でしたが、僕としては本当に勉強になることばかりで楽しく充実した日々を送らせていただきました」「農業は丁寧に教えてくださり1つ1つの作業の意味を理解した上で作業をすることが出来ました」など、うれしいお言葉を多数いただきました。

また、当事業をきっかけに、昨年5月から只見町で二地域居住されている千葉県在住のご夫妻が、来年4月から定住されることになり、「南郷トマト」で1年間の研修期間を経て就農予定です。今後も関係機関と連携して、お二人を応援していきます。

【参加者】 ※町村別参加者数 南会津町（8名）、下郷町（5名）、只見町（2名）

	性別	年齢	職業	住所	滞在	受入農家	主な作業内容
1	男	41	無職	埼玉県	H29.5.19-H29.5.25	6泊7日 只見町 山内 征久	代掻き・田植え
2	女	47	無職	神奈川県	H29.6.26-H29.6.28	2泊3日 下郷町 小山 常喜	野菜植え付け
3	男	74	無職	千葉県	H29.8.7-H29.8.10	3泊4日 下郷町 阿久津 有信	トマト収穫
4	女	54	公務員	神奈川県	H29.8.7-H29.8.8	1泊2日 下郷町 星 由夫	果物収穫
5	男	25	会社員	東京都	H29.9.2-H29.9.8	6泊7日 只見町 目黒 大輔	トマト収穫
6	女	21	学生	埼玉県	H29.9.4-H29.9.9	5泊6日 南会津町 馬場 徹	トマト収穫
7	女	20	学生	東京都	"	"	"
8	男	34	会社員	東京都	H29.9.9-H29.9.10	1泊2日 南会津町 湯田 孝義	野菜収穫
9	男	27	会社員	神奈川県	H29.9.11-H29.9.17	6泊7日 南会津町 馬場 徹	トマト収穫
10	男	30	公務員	東京都	H29.9.30-H29.10.1	1泊2日 南会津町 湯田 孝義	稲刈り
11	女	34	自営業	東京都	"	"	"
12	女	20	学生	郡山市	H29.10.9-H29.10.10	1泊2日 下郷町 星 由夫	果物収穫
13	女	20	学生	郡山市	"	"	"
14	男	40	会社員	西郷村	H29.10.14-H29.10.15	1泊2日 南会津町 月田 禮次郎	カラ一球根選別
15	女	53	看護師	埼玉県	H29.11.15-H29.11.17	2泊3日 南会津町 湯田 孝義	野菜収穫

南会津ふるさと
ワークステイ通信

【第4号 発行】
平成29年12月22日
福島県南会津農林事務所

1 事業の紹介

当事業は、南会津地方の農林家等に宿泊しながら、受入農家の方と一緒にいる農作業等を通して、田舎暮らしから新規就農を見据えた本格的な農作業まで体験できる、「お試し」的な新規就農支援事業です。

日程や希望する農作業等の内容など、受入に関する調整事務は、当事務所企画部が窓口となって行います。

なお、ワークステイ期間中の参加者の費用負担は、基本的にありません。



(1) 平成29年度受入募集期間

平成29年4月3日（月曜日）～平成29年11月30日（木曜日）

(2) コース ※H29実績 チャレンジコース（6名）、猫の手コース（9名）

チャレンジコース	本格的な就農も視野に入れた実践コース!	猫の手コース	初心者の方も安心! はじめての農業コース!
	☆「就農を考えており、農作業をトコトンやってみたい方」「類似事業の参加経験豊富な方」はオススメです。		☆「土いじりをするのは初めて」「農作業や田舎暮らしを体験してみたい」という方はオススメです。

(3) これまでの参加人数

(人)

	H24	H25	H26	H27	H28	H29
参加者数	12	8	17	10	5	15
受入登録農家数	6	5	16	14	11	10

2 参加者アンケート結果（有効回答数13名）

(1) 本事業を知ったきっかけは何ですか？（複数回答）

内容	人数	備考
ホームページ	5	福島県、おいでよ南会津、西東京市
新聞・雑誌	1	朝日新聞
友人・知人からの紹介	1	
その他	5	南会津農林事務所からの通知、ワークステイパンフ、ワークステイポスター、大学の授業

(2) 参加を決めた理由は？ (複数回答)

内容	人数
居住地に近い	2
体験内容に関心があった	10
福島県に関心があった	1
南会津地方に関心があった	6
移住を検討している	4
食費・宿泊費を抑えられる	1
農業について学ぶため	8
その他	



(3) ワークステイを体験して、どのように感じましたか？ (複数回答)

内容	人数
田舎暮らしをもっと体験したい	4
移住・就農を考えようと思った	4
都市と農村の交流を続けたい	3
南会津地方の魅力を感じた	11
農業についてより一層興味が湧いた	7
移住・就農は考えていない	



(4) 農作業の感想等 (抜粋)

感想

- ・早朝(5:30起床)から日没まで、休む間もなく働く農作業が大変でしたが、結実したトマトの収穫は初めての経験であり楽しかったです。
- ・地味な作業もあったが、その1つ1つが重要であると学びました。
- ・成果が目に見えて現れるので、上手くいった時の楽しさやうれしさが大きかったです。
- ・たまたまお祭りの時期で、受入農家の方が連れて行ってくださいました。
- ・地元の方々は温かく受け入れてくださり、一緒にお酒を飲み、言葉を交わし、農業以外のその土地のコミュニケーションを体験することが出来ました。
- ・今回得た経験や知識をこれからの学業や就職活動などに役立てることができるように、色々吸収しながら頑張ろうと思います。
- ・農家さんのこだわりややり方などを共に生活することで知ることができ、実際に作った美味しいトマトを食べる度に痛感いたしました。
- ・農業に興味がある人は是非、ワークステイしてみたいです。
- ・他の県に比べてこういった取り組みに力を入れている福島県は嬉しく思います。
- ・普通の観光とは違って、歴史、農業の世界等、さえずるものがない福島自然。それはここに来ないと味わえないものばかりです。
- ・受け入れてくださった農家の方との楽しい会話の中、作業を行うのみでなく、周囲の景色の良さや外作業の心地よい気分など、良いことしかありませんでした。

3 PR活動

管内町の友好都市・姉妹都市でのホームページ、パンフレットでの周知、又は県のホームページでの周知、東京農工大等の首都圏大学へのパンフレット送付等により参加者募集の展開をしました。

また、昨年同様、「新・農業人フェア」(7/23東京開場、12/2仙台会場)に2回出展し、移住・就農相談、ワークステイのPRを実施しました。今後は、「JOIN移住・交流地域おこしフェア」(1/21東京会場)、「南会津定住ニ地域居住セミナー」(3/9東京会場)でPRします。



【農業人フェア(東京会場)】



【農業人フェア(仙台会場)】

4 農家民泊開設に関心がある方へ

他県などからの小・中学生等を受け入れて、農村生活を体験してもらう「農家民泊」を県内でも特に南会津地域では積極的に取り組んでおります。

詳しい内容については、当所企画部までお気軽にお問い合わせください。

受入農家交流会開催します!

今年度のワークステイ事業及び次年度事業構築に向けて、受入農家皆様のご意見を頂戴するため、平成30年3月中旬頃に受入農家交流会を開催する予定です。

是非、ご参加願います!

※交流会の開催日等は後日お知らせします。



担当者から

～編集後記～



受入農家の皆様、今年度の参加者との交流はいかがでしたか? 参加者全員の方が、受入農家皆さんの親切な対応に大変感謝されておりました。引き続き事業への御協力をお願い申し上げます。今年は、例年より早い本格的な冬到来ですが、くれぐれもご自愛ください。(相原)